

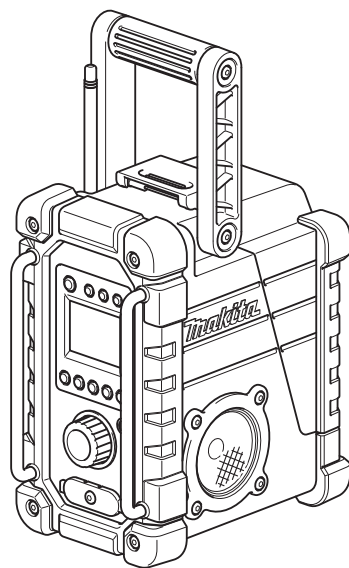
Makita

ヒューマンハードウェアのマキタ
人の暮らしとすまいのために

取扱説明書

充電式ラジオ

モデル MR102



このたびは**充電式ラジオ**をお買い上げ賜
わり厚くお礼申し上げます。

ご使用に先立ち、この取扱説明書をよく
お読みいただき本機の性能を十分ご理解
の上で、適切な取り扱いと保守をしてい
ただいて、いつまでも安全
に能率よくお使いくださる
ようお願い致します。

なお、この取扱説明書はお
手元に大切に保管してくだ
さい。



目次

・ 主要機能	3
・ 安全に正しくお使いいただくために	4
・ 各部の名称	8
・ 操作部	9
・ 表示部	9
・ 使い方	10
・ バックアップ用乾電池の取り付け方	10
・ スライド式バッテリーの取り付け、取りはずし方	12
・ 差し込み式バッテリーの取り付け、取りはずし方	13
・ バッテリーの回収について	14
・ ロッドアンテナの取り付け方	14
・ AC アダプターの使い方	15
・ 時刻の合わせ方	16
・ ラジオ放送を聞く	16
・ 自動選局	16
・ 手動選局	17
・ 放送局を登録して聞く（プリセット選局）	17
・ 登録した放送局を呼び出す	18
・ ラジオアラームの設定	18
・ ラジオアラーム時刻と放送局の設定	18
・ めざましアラームの設定	19
・ 居眠り機能（スヌーズ機能）	20
・ おやすみタイマー機能	20
・ 表示部のイルミネーション	20
・ ステレオとモノラルの切り替え	20
・ 外部機器（MP3/MD/CD プレイヤー等）の再生	21
・ 保守・点検について	22
・ 本機のお手入れ	22
・ ご修理の際は	22

主要機能

主要機能 \ モデル	MR102
周波数帯域	FM : 76 ~ 90MHz AM : 522 ~ 1629kHz
アンテナ	FM : ロッドアンテナ AM : フェライトバーアンテナ
スピーカー	76mm (8 Ω) × 2 個
入力端子	AUX IN 1、AUX IN 2 (φ 3.5mm)
実用最大出力	7.2V : 0.5W × 2 9.6V : 1 W × 2 10.8V : 1.2W × 2 12V : 1.5 W × 2 14.4V : 2.2W × 2 18V : 3.5W × 2
電源	スライド式バッテリー : DC9.6V、12V、14.4V、18V 差し込み式バッテリー : DC7.2V、9.6V、10.8V、12V、14.4V、18V バックアップ用乾電池 : DC3V 単 3 乾電池 2 本 家庭用電源 : AC100V、50/60Hz (付属の AC アダプター使用)
本機寸法	長さ 257mm × 幅 163mm × 高さ 431mm (ハンドルを起こした時) 長さ 280mm × 幅 163mm × 高さ 302mm (ハンドルを倒した時)
質量 (バッテリー除く)	4.0kg
標準付属品	AC アダプター (DC12V 700mA)、単 3 乾電池 2 本

- ・ 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

安全に正しくお使いいただくために

- ・ この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

 警告	人が死亡または重傷などを負うおそれがある内容を示しています。
 注意	人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。
注	製品および付属品の取り扱い等に関する重要なご注意です。

- ・ お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は絵表示の一例です)

 	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
 	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

安全に正しくお使いいただくために

⚠ 警告

付属の AC アダプターは日本国内用です



- ・ 付属のAC アダプターは、交流100V（AC100V）の家庭用電源コンセントにつないでください。異なる電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。

内部に物や水などを入れない



- ・ 金属類や燃えやすい物、水分などが内部に入ると、感電や火災の原因となります。

屋外で使用中に雷が鳴りだしたら、すぐにロッドアンテナをはずす



- ・ 落雷の原因となります。

濡れた手で AC アダプターの抜き差しをしない



- ・ 感電の原因となります。

異常が起きたら

万一、異常な音がしたり、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常な状態に気がついたときは・・・



- ・ 電源を切り、AC アダプターをコンセントから抜いて、バッテリーをはずし、お買い上げの販売店または当社営業所に修理をお申し付けください。



- ・ バッテリーの端子部を金属などで接触させないでください。バッテリーを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。発熱・発火・破裂の恐れがあります。



- ・ バッテリーの液が目に入ったら、直ちにきれいな水で十分洗い、医師の治療を受けてください。



- ・ バッテリーに釘を刺したり、衝撃を与えたり、分解・改造をしないでください。発熱・発火・破裂の恐れがあります。



- ・ 使用時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。



- ・ 落としたり、何らかの損傷を受けたバッテリーは使用しないでください。

安全に正しくお使いいただくために

⚠ 警告

マキタ専用の指定のバッテリー以外を使わないでください



- ・ 改造したバッテリー(分解してセルなどの内蔵部品を交換したバッテリーを含む)を使用しないでください。工具本体の性能や安全性等も損なう恐れがあり、けがや故障・発煙・発熱・発火・破裂などの原因になります。

バッテリーは、火への投入・加熱をしないでください



- ・ 発熱・発火・破裂の恐れがあります。

バッテリーは専用充電器以外では充電しないでください



- ・ バッテリーの液漏れ・発熱・破裂の恐れがあります。

ご使用済みのバッテリーは一般家庭ゴミとして棄てないでください



- ・ 棄てられたバッテリーがゴミ収集車内などで破壊されてショートし、発火・発煙の原因になるおそれがあります。

⚠ 注意

不安定な場所に置かない



- ・ 落ちたりして、けがや故障の原因となることがあります。

油煙や湯気が当たるような場所に置かない



- ・ 火災・事故の原因となることがあります。

冷気が直接吹き付ける所や、極端に寒い場所に置かない。



- ・ 露がつき、漏電・焼損の原因となることがあります。

密閉した自動車内等、直射日光が長時間あたる場所や、暖房器具の近く、火気の近くには置かない



- ・ 火災・事故の原因となることがあります。

⚠ 注意

乾電池の取り扱いについて

乾電池は誤った使い方をしますと、感電・破裂・発火の原因となることがあります。また、液漏れをして機器を腐食させたり、手や衣類などを汚す原因にもなります。次の点に特に注意してください。



- ・ 新しい乾電池と1度でも使用した乾電池を一緒に使用しない
- ・ 金属小物（かぎ、コイン、装飾品ネックレス等）といっしょにポケットやかばんなどに入れない
- ・ 加熱したり、火の中へは絶対に投げ込まない
- ・ 分解しない
- ・ ハンダ付けしない
- ・ 端子をショート（短絡）させない
- ・ 種類のちがう乾電池を一緒に使用しない
- ・ しばらく使わないときは、取り出しておく
- ・ 乾電池のプラスとマイナスの向きを、表示どおり正しく入れてください。
- ・ もし、液がもれた場合は、乾電池ケースについた液をよく拭き取ってから新しい乾電池を入れてください。



- ・ 万一、もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。
- ・ 本機は乾いた布で拭いてください。ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコール等は変色、変形、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。



- ・ 付属品はマキタ純正品を使用してください。故障の原因となります。

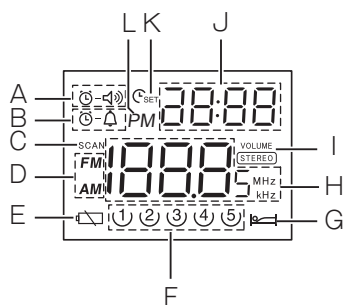
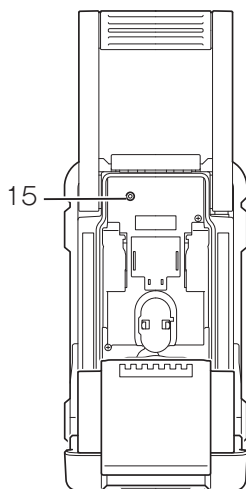
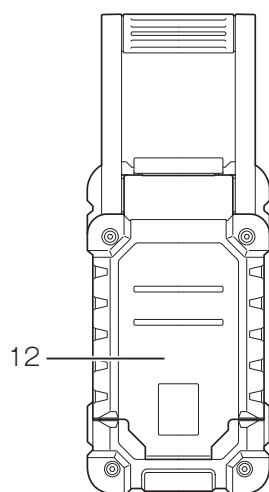
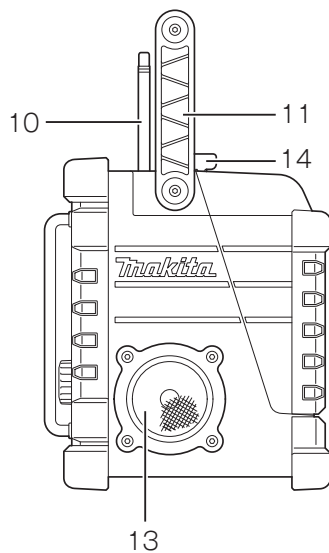
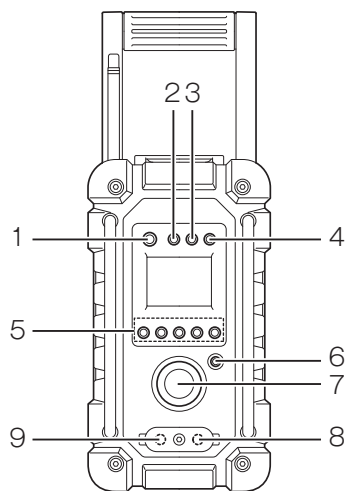


- ・ 雷が鳴ったり、長期間使用しない場合には、電源から電源プラグを抜いてください。感電や火災の原因になります。



- ・ バッテリーを、周囲温度が50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内等）に保管しないでください。バッテリー劣化の原因になり、発煙・発火の恐れがあります。

各部の名称



各部の名称

操作部

1. 電源・おやすみタイマーボタン
2. FM/AM/AUX 切替・モノラル / ステレオ切替ボタン
3. ラジオアラームボタン
4. ブザーアラームボタン
5. プリセットボタン
6. 選局・時計セットボタン
7. 音量・選局ダイヤル
8. AC アダプタージャック
9. AUX IN 1 入力端子
10. ロッドアンテナ
11. ハンドル
12. バッテリー収納カバー
13. スピーカー
14. バッテリー収納カバー用ロック
15. AUX IN 2 入力端子

表示部

- A. ラジオアラーム表示
- B. ブザーアラーム表示
- C. 選局表示
- D. FM・AM 表示
- E. バッテリー残容量不足表示
- F. プリセット表示
- G. おやすみ・居眠り機能（スヌーズ機能）表示
- H. 周波数表示
- I. ステレオ・音量表示
- J. 時刻表示
- K. 時計セット表示
- L. PM 時刻表示

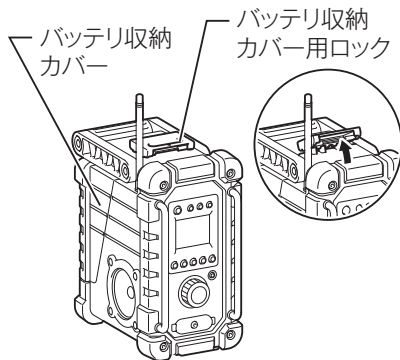
使い方

バックアップ用乾電池の取り付け方

⚠ 注意

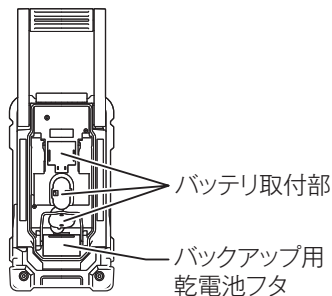
乾電池を取りつける際は乾電池の方向に注意してください。＋をまちがえると、故障の原因となります。

1. バッテリー収納カバー用ロックをはずし、バッテリー収納カバーを開けます。バッテリー取り付け部（3ヶ所）とバックアップ用の乾電池フタがあります。
2. 乾電池フタを開け、単3乾電池を2本入れます。乾電池の方向に注意してください。＋をまちがえると、故障の原因となります。乾電池フタを閉めます。
3. バックアップ用乾電池を入れたあとにバッテリーを入れます。適応バッテリーは次の通りです。



注

- ・ バッテリーや AC アダプターを抜いたときに、バックアップ用乾電池を入れておくと、登録や設定した内容を保持することができます。



使い方

次の表は、一回の充電での使用時間を示しています。

適応バッテリーおよび一充電当たりの使用時間※ 1

バッテリーの種類・電圧						使用時間 (JEITA 基準※ 2) スピーカ出力： 50mW + 50mW
7.2V	9.6V	10.8V	12V	14.4V	18V	
BL7010						約 7 時間
			PA12			約 8 時間
	9050		1250			
	9100		1200		BL1815	
	9120	BL1013	1220	BL1415		約 12.5 時間
	9102		1202	1422	1822	
	9122		1222	BH1420		
	9102A		1202A			
	BH9020 BH9020B		BH1220			
	BH9020A		BH1220C			約 19 時間
	9135		1235	1435	1835	
			1235B		BL1830	
				BL1430		約 21 時間
			BH1233	BH1433		
	BH9033B		BH1233B BH1233C			

※ 1 使用時間は参考値です。バッテリーの種類や充電状態、使用状態により異なります。

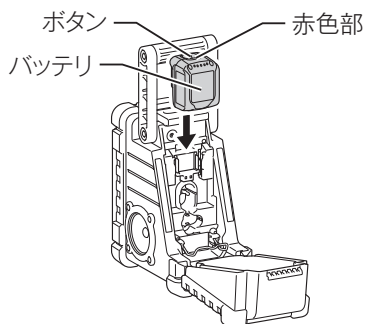
※ 2 JEITA 基準：電子情報技術産業協会基準（スピーカ出力：50mW + 50mW 時）

	差し込み式バッテリー
	スライド式バッテリー

使い方

スライド式バッテリーの取り付け、取りはずし方

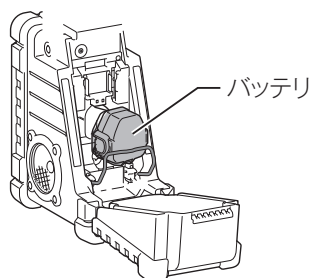
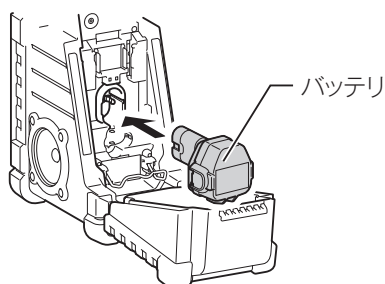
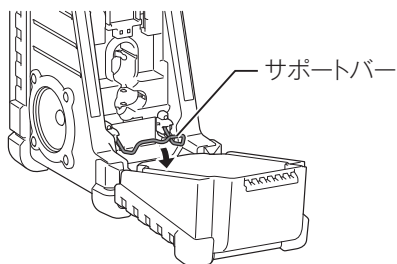
- ・ 取り付ける時は、本機の溝に合わせ、奥まで挿入してください。この際、ボタン上部の赤色部が見えている場合は完全にロックされていません。赤色部が見えなくなるまで、奥まで確実に挿入してください。
- ・ バッテリーを挿入する時は、無理な力をかけないでください。簡単に入らない時は、正しく挿入されていません。
- ・ バッテリーを本機から取りはずす時は、1. バッテリー正面のボタンを下げながら2. スライドさせると取りはずせます。



使い方

差し込み式バッテリーの取り付け、取りはずし方

- ・ 取り付ける時は、サポートバーを下げた状態で本機の穴に合わせ、奥まで確実に挿入してください。
- ・ バッテリーを挿入する時は、無理な力をかけないでください。簡単に入らない時は、正しく挿入されていません。
- ・ バッテリーを本機から取りはずす時は、バッテリーを引き抜いてください。



1. バッテリー収納カバーを閉じ、ロックをします。
2. ラジオの音が大きくなったり小さくなったりした時や  マークが表示されたら充電したバッテリーと交換してください。
3. バッテリー容量が残り少ないことを示す  マークが表示されたり、“E”の文字が表示されたらバックアップ用の乾電池を交換してください。

注

- ・ バッテリーは AC アダプターでは充電できません。
- ・ 同時に2個のバッテリーを取り付けないでください。

使い方

バッテリーの回収について

- ・ 使用済みバッテリーはリサイクルのため回収しております。お買い上げの販売店または当社営業所へご持参ください。



Ni-Cd

ニカドバッテリーは
リサイクルへ



Ni-MH

ニッケル水素バッテリーは
リサイクルへ

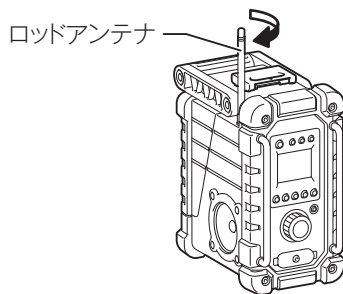


Li-ion

リチウムイオンバッテリーは
リサイクルへ

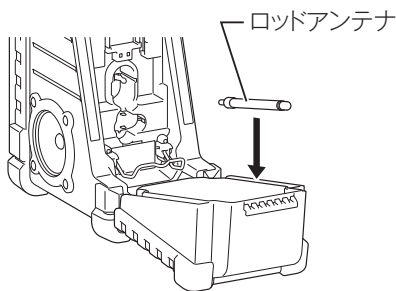
ロッドアンテナの取り付け方

- ・ 図のようにロッドアンテナを取り付けます。



注

- ・ ロッドアンテナは図のように本機内部に収納することができます。

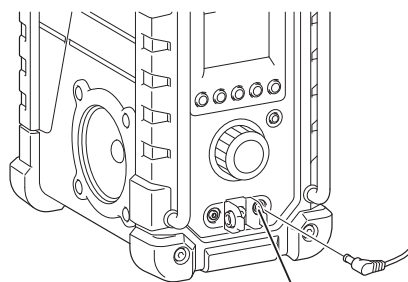


使い方

AC アダプターの使い方

ゴムカバーをめくり、AC アダプタージャックへ AC アダプターをつなぎます。次に AC アダプターの電源プラグを電源コンセントにつなぎます。AC アダプターを使用しているときにはバッテリーは自動的に接続が切れます。

本機を使用しないときは AC アダプターの電源プラグを電源コンセントから抜いてください。



ACアダプター
ジャック

注

- AM ラジオ受信時には AC アダプターによって雑音等の影響がでることがあります。本機を AC アダプターより 30cm 以上離してください。

使い方

時刻の合わせ方

1. 時刻はラジオが付いているときでも付いていないときでも合わせることができます。
2. バックアップ用乾電池が入っているときは“-:--”を表示します。
3. 選局・時計セットボタン“SCAN/⌚_{SET}”を2秒以上押しつづけると時計セット表示マーク⌚_{SET}と「時」表示が点滅します。
4. 音量・選局ダイヤルを回して「時」を合わせます。
5. 選局・時計セットボタンを押し、決定すると、次に「分」が点滅します。
6. 音量・選局ダイヤルを回して「分」を合わせます。
7. 再び選局・時計セットボタンを押すと時刻が決定します。

ラジオ放送を聞く

- ・自動選局、手動選局、登録（プリセット）選局の3通りの選局方法があります。

自動選局

1. 電源・おやすみタイマーボタンを押し、電源を入れます。
2. FM/AM/AUX 切替・モノラル / ステレオ切替ボタンを押し、ラジオバンド (FM/AM) を選びます。本機の向きを変えて受信しやすい位置にします。コンピュータ画面などのラジオに影響する機器の近くでは操作しないでください。
3. 選局・時計セットボタン“SCAN/⌚_{SET}”を押してすぐ離すと、(2秒以上押しつづけると時刻設定モードになります。) 表示画面に選局表示マーク SCAN が点滅し、電波の強い放送局だけを選んで自動的に受信します。受信後、選局・時計セットボタンを再び押すと放送局が確定します。

注

- ・ステレオ放送を受信した場合は、ステレオマーク **STEREO** が表示されます。(FMのみ)
 - ・受信したときに選局・時計セットボタンを再び押さないと、次の放送局を探し始めます。
4. 音量調整のため音量・選局ダイヤルを回すと、音量のレベルが表示されます。

注

- ・音量調整の際、音量・選局ダイヤルを押すと、音量調整モードから選局モードに切り替わります。
5. ラジオを消す場合は電源・おやすみタイマーボタンを押します。同時に表示も消えます。

使い方

手動選局

1. 電源・おやすみタイマーボタンを押し、電源を入れます。
2. FM/AM/AUX 切替・モノラル / ステレオ切替ボタンを押し、ラジオバンド (FM/AM) を選びます。本機の向きを変えて受信しやすい位置にします。コンピュータ画面などのラジオに影響する機器の近くでは操作しないでください。
3. 音量・選局ダイヤルを一度押して選局モード (FM・AM 表示が点滅) にし、希望する放送局を受信するまで回します。音量・選局ダイヤルを回すと次の周波数刻みで変化します。
FM : 50kHz (0.05MHz)
AM : 9kHz

注

- ・ 選局モード中は FM または AM 表示が約 10 秒点滅します。その間に操作しなければ自動的に選局モードが解除され、音量調整モード (Volume 表示) になります。
 - ・ 音量・選局ダイヤルは音量調整モードの時に押すと選局モード (FM・AM 表示が点滅) に、選局モードの時に押すと音量モード (Volume 表示) になります。1 回押すごとに選局モードと音量モードの切替えができます。
4. 音量・選局ダイヤルを回して希望する放送局を受信したら、音量・選局ダイヤルを押して確定します。
 5. 音量を調整します。
 6. ラジオを消す場合は電源・おやすみタイマーボタンを押します。同時に表示も消えます。

放送局を登録して聞く (プリセット選局)

AM 放送、FM 放送は各々、5 局まで登録できます。

1. 電源・おやすみタイマーボタンを押し、電源を入れます。
2. 登録したい放送局を受信します。(自動選局、手動選局)
3. 登録したい放送局の周波数が表示されたら、プリセットボタン (1 ~ 5 のどれか) を長押しし (2 秒以上)、登録します。(ピッと音がします)
4. 他の放送局を登録するには操作 1 ~ 3 を繰り返します。

注

- ・ すでに登録されている番号に登録すると、前の登録内容は消えます。

使い方

登録した放送局を呼び出す

1. 電源・おやすみタイマーボタンを押し、電源を入れます。
2. FM 放送または AM 放送を選びます。
3. プリセットボタン（1 ～ 5）を押すと、登録した放送局の周波数が表示されます。

ラジオアラームの設定

ラジオアラームを設定すると、設定した時刻にラジオ放送を聞くことができます。ラジオアラームは電源・おやすみタイマーボタンを押さなければ、1 時間放送します。ラジオアラームが鳴っているときに電源・おやすみタイマーボタンを押すと、設定は解除されます。

注

- ・ バッテリー容量が少なくなると、ラジオアラームは設定できません。

ラジオアラーム時刻と放送局の設定

1. ラジオアラームは電源の入切に関わらず設定できます。
2. ラジオアラームボタンを押すとラジオアラームマーク  が点滅します。（約 5 秒間）
3. ラジオアラームマーク  が点滅している間に選局・時計セットボタンを 2 秒以上押すと音がします。
4. 時間が表示され、「時」が点滅します。音量・選局ダイヤルを回して、希望する「時」に合わせます。選局・時計セットボタンを押すと「時」が点灯に変わり確定します。
5. 次に「分」が点滅になります。音量・選局ダイヤルを回して、希望する「分」に合わせます。
6. 「分」が点滅している状態で、バンド切替ボタンを押すと「分」が点灯になり、「周波数」が点滅に変わります。この状態でボリュームを設定し、音量・選局ダイヤルを押して手動選局又は、プリセット選局で希望する放送局を選び、選局・時計セットボタンを押して確定し電源を切ります。（ラジオアラームマーク  が点灯して、設定時刻になるとラジオが流れます）

注

- ・ ラジオアラーム時刻と放送局を設定後、ラジオアラームボタンを約 2 秒以上押す（ピツと音がします）とラジオアラームをセットしたり、解除したりできます。
- ・ ラジオアラームをセットすると  マークが表示されます。
- ・ ラジオアラームの音量は音量・選局ダイヤルで設定します。
- ・ ラジオアラームは、最後に設定した放送局が設定されます。
- ・ 時刻を設定していない場合、ラジオアラーム時刻の設定はできません。

使い方

めざましアラームの設定

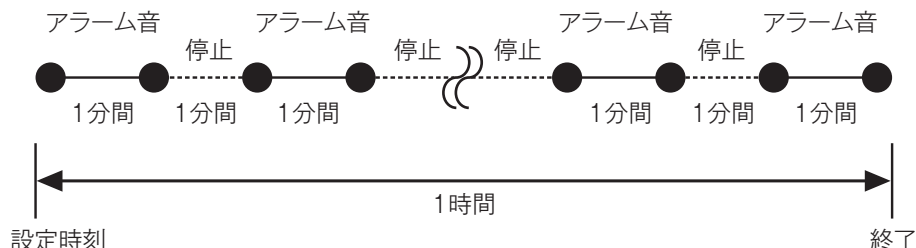
めざましアラームが設定されると、設定した時刻にアラーム（4 種類）が鳴り始めます。このアラーム音は次のサイクルで 1 時間繰り返します。

(①→②→③→②→③→・・・③→②→アラーム音停止)

① 設定時刻で音がし始めます。

② 1 分間に 4 種類のアラームで鳴り続けます。

③ 1 分間停止します。



めざましアラームは電源・おやすみタイマーボタンを押して電源を切るまでは 1 時間鳴り続けます。めざましアラームが鳴ったら電源・おやすみタイマーボタンを押してください。

ブザーアラームボタンを約 2 秒以上押すとブザーアラームをセットしたり、解除したりできます。ブザーアラームがセットされている間は ⌚-🔔 マークが表示されます。

1. めざましアラームは電源の「入」「切」にかかわらず設定できます。
2. ブザーアラームボタンを 1 回押すと ⌚-🔔 マークが点滅します。
3. この間、選局・時計セットボタンを 2 秒以上押すと、ピッと音がして、「時」表示になります。
4. 音量・選局ダイヤルを回し、アラーム時刻(時)を設定します。その後、選局・時計セットボタンを押します。次に「分」の設定をします。
5. 同様に、音量・選局ダイヤルを回し、アラーム時刻(分)を設定します。これでめざましアラームの時刻の設定は完了です。
6. ブザーアラームボタンを 2 秒以上押して、⌚-🔔 マークを表示させます。ピッと音がしたら設定完了です。
設定時刻になるとアラームが鳴ります。アラーム音の音量調整はできません。

使い方

居眠り機能（スヌーズ機能）

1. ラジオアラームやめざましアラームが鳴っている間に電源・おやすみタイマーボタン以外のボタンを押すとアラーム音が消えますが、5 分後、居眠り機能により再びアラーム音が鳴ります。
2. 居眠りマーク  とアラームマークの両方が表示されます。アラーム設定時刻から 1 時間の間繰り返すことができます。

おやすみタイマー機能

おやすみタイマーを設定すると設定した時間で電源を切ることができます。

1. 電源・おやすみタイマーボタンを 2 秒以上長押しするとおやすみ設定時間（分）が 60 → 45 → 30 → 15 → 120 → 90 → 60 の順番で繰り返し表示されます。
希望するおやすみ時間が表示されたら電源・おやすみタイマーボタンを離します。

 マークが表示され、最後に設定した放送局が流れます。

2. 解除するときは電源・おやすみタイマーボタンを押します。

 マークが消え、ラジオが切れます。

表示部のイルミネーション

各ボタンを操作すると約 15 秒間、表示部が明るくなります。選局中やアラームが鳴っているときも表示部が明るくなります。

ステレオとモノラルの切り替え

FM ステレオ放送が受信しにくい場合は FM/AM 切替・モノラル / ステレオ切替ボタンを 2 秒間長押しします。ステレオ放送がモノラル放送になり、ステレオマーク  は消えます。

使い方

外部機器（MP3/MD/CD プレイヤー等）の再生

注

- ・ 外部機器を接続する際は、必ず電源を切ってください。
- ・ 外部機器を本機に接続すると外部機器を再生することができます。
- ・ 外部機器をオーディオコード（φ3.5mm、市販品）でAUX IN1またはAUX IN2入力端子に接続します。
- ・ 電源を入れた後、FM/AM/AUX 切替・モノラル/ステレオ切替ボタンを押すとAUX IN1に接続した場合はFM→AM→AU1→FMの順に表示、AUX IN2に接続した場合はFM→AM→AU2→FMの順に表示されます。
- ・ オーディオコードをはずすとFM選局表示にもどります。
- ・ AUX IN 入力端子はアラームの音源になりません。

保守・点検について

本機のお手入れ

- ・ 乾いた布か石けん水を付けた布できれいに拭いてください。

注

- ・ ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコール等は変色、変形、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。

ご修理の際は

- ・ 修理はご自分でなさらないで、必ずお買い上げの販売店または当社営業所にお申し付けください。

全国に広がるアフターサービス網

お買い上げ商品のご相談は、最寄りのマキタ登録販売店もしくは、下記の当社営業所へお気軽にお尋ねください。

事業所名	電話番号	事業所名	電話番号	事業所名	電話番号
札幌支店	(011) (783) 8141	東京支店	(03) (3816) 1141	大阪支店	(06) (6351) 8771
札幌営業所	(011) (783) 8141	東京営業所	(03) (3816) 1141	大阪営業所	(06) (6351) 8771
旭川営業所	(0166) (29) 0960	中野営業所	(03) (3337) 8431	東大阪営業所	(06) (6746) 7531
釧路営業所	(0154) (37) 4849	足立営業所	(03) (3899) 5855	南大阪営業所	(0725) (46) 6611
函館営業所	(0138) (49) 9273	大田営業所	(03) (3763) 7553	奈良営業所	(0742) (61) 6484
苫小牧営業所	(0144) (68) 2100	江戸川営業所	(03) (3653) 5171	橿原営業所	(0744) (22) 2061
帯広営業所	(0155) (36) 3833	多摩営業所	(042) (384) 8411	和歌山営業所	(073) (471) 4585
北見営業所	(0157) (26) 9011	立川営業所	(042) (542) 1201	田辺営業所	(0739) (25) 1027
				沖縄営業所	(098) (874) 1222
仙台支店	(022) (284) 3201	横浜支店	(045) (472) 4711	兵庫支店	(0794) (82) 7411
仙台営業所	(022) (284) 3201	横浜営業所	(045) (472) 4711	三木営業所	(0794) (82) 7411
古川営業所	(0229) (24) 0698	川崎営業所	(044) (811) 6167	尼崎営業所	(06) (6437) 3660
青森営業所	(017) (764) 4466	平塚営業所	(0463) (54) 3914	神戸営業所	(078) (672) 6121
八戸営業所	(0178) (43) 3321	相模原営業所	(042) (757) 2501	姫路営業所	(079) (281) 0204
盛岡営業所	(019) (635) 6221	湘南営業所	(0466) (87) 4001		
水沢営業所	(0197) (22) 5101	静岡支店	(054) (281) 1555	広島支店	(082) (293) 2231
郡山営業所	(024) (932) 0218	静岡営業所	(054) (281) 1555	広島営業所	(082) (293) 2231
いわき営業所	(0246) (23) 6061	沼津営業所	(055) (923) 7811	福山営業所	(084) (923) 0960
福島営業所	(0243) (22) 1204	浜松営業所	(053) (464) 3016	三原営業所	(0848) (64) 4850
新潟支店	(025) (247) 5356	甲府営業所	(055) (276) 7212	岡山営業所	(086) (243) 4723
新潟営業所	(025) (247) 5356	金沢支店	(076) (249) 5701	宇都営業所	(0836) (31) 4345
長岡営業所	(0258) (30) 5530	金沢営業所	(076) (249) 5701	徳山営業所	(0834) (21) 5583
山形営業所	(023) (643) 5225	七尾営業所	(0767) (52) 3533	鳥取営業所	(0857) (28) 5761
酒田営業所	(0234) (26) 3551	富山営業所	(076) (451) 6260	松江営業所	(0852) (21) 0538
秋田営業所	(018) (863) 5205	高岡営業所	(0766) (21) 3177	高松支店	(087) (867) 6411
宇都宮支店	(028) (634) 5295	福井営業所	(0776) (25) 1911	高松営業所	(087) (867) 6411
宇都宮営業所	(028) (634) 5295	岐阜支店	(058) (274) 1315	徳島営業所	(088) (626) 0555
小山営業所	(0285) (25) 5559	岐阜営業所	(058) (274) 1315	松山営業所	(089) (951) 7666
水戸営業所	(029) (248) 2033	多治見営業所	(0572) (22) 4921	宇和島営業所	(0895) (22) 3785
土浦営業所	(029) (821) 6086	松本営業所	(0263) (85) 4751	高知営業所	(088) (884) 7811
埼玉支店	(048) (777) 4801	長野営業所	(026) (225) 1022	福岡支店	(092) (588) 1200
さいたま営業所	(048) (777) 4801	上田営業所	(0268) (22) 6362	福岡営業所	(092) (588) 1200
川越営業所	(049) (222) 2512	飯田営業所	(0265) (24) 1636	北九州営業所	(093) (551) 3481
熊谷営業所	(048) (521) 4647	名古屋支店	(052) (419) 0561	飯塚営業所	(0948) (26) 3361
越谷営業所	(048) (976) 6155	名古屋営業所	(052) (419) 0561	久留米営業所	(0942) (43) 2441
前橋営業所	(027) (232) 5575	豊橋営業所	(0532) (46) 9117	佐賀営業所	(0952) (30) 6603
高崎営業所	(027) (365) 3688	岡崎営業所	(0564) (72) 5150	長崎営業所	(095) (882) 6112
両毛営業所	(0276) (46) 7661	知多営業所	(0569) (48) 8470	佐世保営業所	(0956) (33) 4991
千葉支店	(043) (231) 5521	一宮営業所	(0586) (75) 5382	熊本支店	(096) (389) 4300
千葉営業所	(043) (231) 5521	東名古屋営業所	(0561) (73) 0072	熊本営業所	(096) (389) 4300
市川営業所	(047) (328) 1554	津営業所	(059) (232) 2446	八代営業所	(0965) (43) 1000
成田営業所	(0476) (73) 8101	四日市営業所	(059) (351) 0727	大分営業所	(097) (567) 3320
木更津営業所	(0438) (23) 2908	伊勢営業所	(0596) (36) 3210	宮崎営業所	(0985) (26) 1236
柏営業所	(04) (7175) 0411	京都支店	(075) (621) 1135	鹿児島営業所	(099) (267) 5234
		京都営業所	(075) (621) 1135	沖縄営業所	大阪支店の欄をご覧ください。
		福知山営業所	(0773) (23) 7733		
		大津営業所	(077) (545) 5594	関東物流センター	(048) (771) 3451
		彦根営業所	(0749) (22) 6184	関西物流センター	(0725) (46) 6715

株式会社 マキタ

MR102-MJ-0313

愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502

NNP

TEL.0566-98-1711 (代表)